

平成23年度 決算を認定 しました

詳細はホームページで
ご覧いただけます。

平成二十三年度町田市一般会計・各特別会計決算認定は、九月二日に設置した一〇人で構成する決算特別委員会に付託し審査を行いました。そして一〇月五日の本会議において、委員長の報告のとおり意見を付して認定しました。

決算特別委員会の構成

- ◎河辺康太郎 ○細野龍子
- 渡辺厳太郎 戸塚正人
- 池川友一 齋藤祐善
- 熊沢あやり 宮坂けい子
- 川畑一隆 大西宣也
- (○委員長 ○副委員長)

議会の意見(要約)

平成二十三年度(二〇一一年度)町田市一般会計・特別会計決算は、歳入総額二、三九九億二、四六八千八百八十九円、歳出総額二、二九五億五、〇四四万六千円である。差引では六三億五、二〇二万二千円の黒字となり、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支においても五九億六、二四九万二千円の黒字となっている。

一般会計を見ると、歳入は一、四九四億一、〇九二万八千円で前年度に比べ一八億四、七〇九万四千円増加した。その要因としては、市税収入が前年度と比べて減少したものの、普通交付税や庁舎建設事業債が増加したことによるものである。また、臨時財政対策債は前年度に比べ二億円減少したものの、三五億円発行した。

歳出は一、四五四億四三二万五千円で、前年度と比べて一三億二、三八三万一千円増加した。その要因としては、子ども手当支給事業や自立支援給付事業等の民生費の増加や、総務費である本庁舎建設事業の増加によるものである。次に、一般会計から特別会計への繰入金を見ると一六一億七、二二七万七千円で、前年度と比べて八、四九六万九千円増加した。

また、一般会計から企業会計への負担金を見ると一三億五、〇〇〇万円で、特別会計への繰入金と合わせると一七五億二、二二七万七千円であった。 「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」で規定されている四つの健全化判断比率の指標及び資金不足比率については、いずれも早期健全化基準、財政再生基準、経営健全化基準には該当していない。

市の重要な自主財源である市税収入は四年連続で減少し、市財政は大変厳しい状況に置かれているが、更なる行政サービスの向上を目指しつつ、予算執行に当たってはこれまで以上にコスト意識を持った事務の見直しを進め効率的で効果的な行財政運営に努められたい。

次の諸点については、今後の予算編成及びその執行に当たっては特に留意されたい。
全会一致をもって可決したもの

①基金運用の過誤発覚における責任の取り方においては、担当者の道義的責任と個人補償によらず、組織としての責任体制と再発防止策を構築されたい。また、管理体制の一層の体制強化に取り組みされたい。

②臨時財政対策債の発行は慎重にされたい。

③適正な予算執行のために、流用して不用額を出すような予算執行はさけるよう努められたい。

④備品、消耗品購入に際しては、切り分けを金額だけでなく機能で明確にし、限られた予算を有効に使われるために適正に行われたい。なお、八月三十一日に上程された平成二十三年度町田市病院事業会計決算認定は、健康福祉常任委員会の審査を経て、一〇月五日の定例会最終日に認定されました。

平成23年度病院事業会計決算を認定

八月三十一日に上程された平成二十三年度町田市病院事業会計決算認定は、健康福祉常任委員会の審査を経て、一〇月五日の定例会最終日に認定されました。

事業報告書から

【経営状況】

収益的収支では、入院患者数は年間延べ一三六、二二五人(一日平均三七二・二人)であり、前年度に比べ一、一三六人(〇・八%)増加し、病床利用率も八四・二%と前年度に比べ〇・三ポイント増加しました。外来患者数は年間延べ三二七、〇六〇人(一日平均一、三四〇・四人)であり、前年度に比べ四、四六一人(一・四%)増加しました。入院収益は、患者一人一日当り単価が五一、五七三元から五三、〇八五円に上昇し、

前年度に比べ二億六、四五二万円(三・八%)の増収となりました。外来収益も患者一人一日当り単価が九、二七七円から九、五六〇円に上昇し、前年度に比べ一億三、四二二万円(四・五%)の増収となりました。入院・外来を合わせた料金収益は前年度より三億九、八六五万円(四・〇%)の増収となりました。

一方、費用は給与費で職員増により三億二、九六六万円(五・四%)の増加、材料費で診療材料費の増などで一億五、二〇〇万円(六・三%)の増加がありました。経費では委託料などの減により五、四一一万円(二・九%)減少し、

減価償却費では三、〇五〇万円(二・三%)減少しました。その結果、決算額は収益的収入が一億二、七九九、六二二万円(四・五%)の増収となつた。入院・外来を合わせた料金収益は前年度より三億九、八六五万円(三・七%)の増収となり、差引き二億一、四八八万円(一・四%)の増となり、前年度純損失を計上しました。これにより、前年度からの繰越欠損金を加えた当年度末の未処理欠損金は、二八億八、七七三万円となりました。

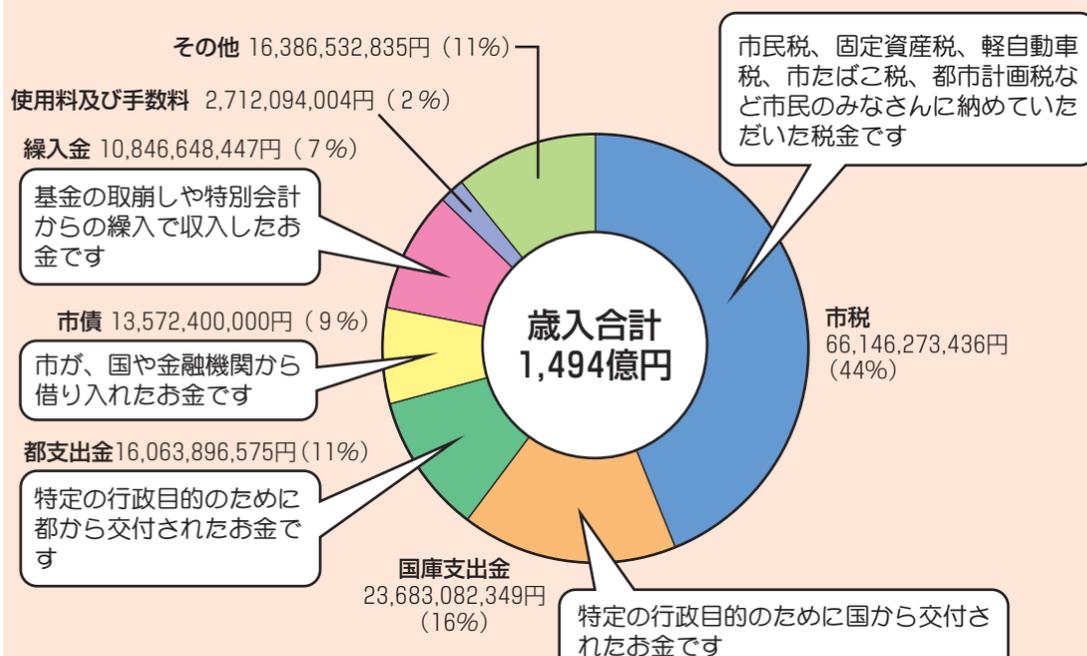
平成24年第2回臨時会を開催

平成二十四年第二回町田市議会臨時会が、八月二十九日に開催されました。この臨時会では、「(仮称)鶴川駅前公共施設新築電気設備工事請負契約の変更契約」、「(仮称)鶴川駅前公共施設新築空調和設備工事請負契約の変更契約」など四件の議案が提出され、それぞれ全員一致で可決・承認されました。

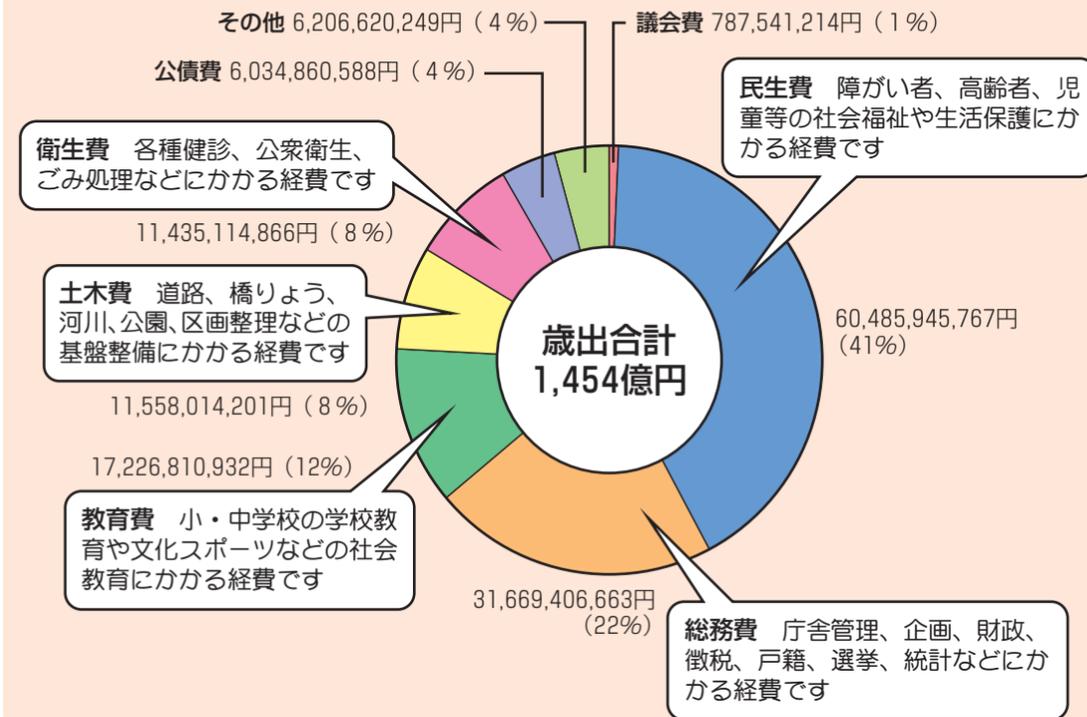
一般会計

①基金運用の過誤発覚における責任の取り方においては、

平成23年度 歳入決算額の内訳 (一般会計)



平成23年度 歳出決算額の内訳 (一般会計)



9月議会の日程

8月31日	本会議
9月3日	議会運営委員会
9月5日	本会議
9月6日	本会議
9月7日	議会運営委員会
9月10日	本会議
9月11日	本会議
9月12日	本会議
9月13日	議会運営委員会
9月14日	常任委員会
9月19日	(総務・健康福祉)
9月20日	(文教社会・建設)
9月21日	決算特別委員会
9月24日	決算特別委員会
9月25日	決算特別委員会
10月1日	町田市議会改革調査特別委員会
10月2日	決算特別委員会
10月5日	本会議
10月5日	議会運営委員会